

## 専門部会議事内容結果（要旨）

専門部会名	第6回産業経済部会
開催日時	平成 28年 6月 6日 18時 30分 ～ 19時 20分
開催会場	駅前交流プラザ「よろーな」
出席委員	扇谷部会長、田中副部会長、上口委員
事務局出席者	川田部長、水間室長、今事務局長、山田課長、又村課長、倉澤課長、伊藤課長、湯浅主幹、新田主幹、池田主幹
審議事項	産業経済部会における検討事項と検討結果  基本構想に位置付けられる基本目標について
発言内容	<p>● 産業経済部会における検討事項と検討結果について</p> <p>○ 事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用語解説について ITをICTに改める。</li> <li>・用語解説を追加しているが、さらにご意見があれば追加する。</li> <li>・労働力確保・人材不足への対応、及び女性農業者の活動支援、クリーン農業に向けたラジコンヘリによる一斉防除の検討については、農業・農村振興計画の中で状況把握と検討を加えて反映していく。</li> <li>・基盤整備事業の補足 農地の荒廃した場所や基盤整備が未実施の場所への事業実施要望について、道営事業のパワーアップ事業に取り組んでいるが、受益者への市単独補助は実施していない。今後も、方向性は変わらない。基盤整備未実施の場所は買い手もなかなかいないということですが、仮に荒廃した土地を市独自で整備をし、農地を買っていただくと、農地代金＋整備費が買い手の負担となることから道営事業を活用することが、農家負担が少なく済むと考える。 道営事業の農家負担は、整地、暗渠排水で7.5%。道営補助事業は面積や農家戸数の採択基準があるが、農地が集積している必要があることから、要望量を地域で把握していただきたい。 相談窓口について、改良区水系はてしおがわ土地改良区、水利組合水系は耕地林務課がとりまとめることとなっている。</li> </ul>

○ 事務局

道営事業に該当しない場合、団体営土地改良事業についても、改良区水系はてしおがわ土地改良区、それ以外は市、またはJAに相談して欲しい。

曙地域は平成31年頃から、道営事業を予定していると土地改良区から聞いている。

- ・ 公共施設の建築などに地域材を活用することについて、市内にはチップ製造施設等はあるが、建築用の製材・加工業者がないことから難しいと考える。
- ・ 森林認証による地域材の付加価値について、市単独では難しいが、北海道や道森連等の状況を見ながら、連携を協議していく。
- ・ 中心街の空洞化が進んでいるが機能維持を求めることについて、基本事業の中に反映し、整理を行った。
- ・ 商業の振興と工業の振興の統合については、工業の振興は、主に製造業の振興施策や企業立地施策を整理していることから分けて整理したい。

○ 事務局

- ・ 定年後の再雇用については、労働者確保の観点から基本事業の中に反映し、整理を行った。

- ・ 外交人観光客の受入体制で台湾交流施策を盛り込むことについて、具体的な台湾交流は総務部会所管の交流活動の推進で対応することとし、外国人観光客の受入体制は観光の振興の施策で整理したい。

■ 委員

- ・ これまでの部会の意見に対して、対応されているので了承したい。

■ 部会長

- ・ 部会として了承する。  
総合計画以外の個別事業の中で、今回の意見が集約されるようにお願いしたい。

■ 委員

- ・ 要望がすべて反映は難しいと思うが、詳細計画で反映されるようお願いしたい。

○事務局 ・ 労働力確保は実際に取り組が始まるし、女性農業者の活動支援については、意見を反映している。具体は、農業・農村振興計画の中で検討内容を反映していく。雇用などは、検討だけではなく、近々の課題として取り組んでいきたい。

■部会長 ・ これまでの意見は、役所の中でも検討・協議をお願いしたい。

● 基本構想に位置付けられる基本目標について

■委員 ・ 農業や商業などの、現実を考えると具体が見える方がよい。

■部会長 ・ 委員のご意見があったので、事務局素案②を、産業経済部会の案とする。

● その他

○事務局 ・ 本日の協議内容は、欠席委員からもご意見をいただく。意見が出され、協議が必要な場合は、部会長、副部会長とも相談をさせていただき、部会を開催したい。

○ 基本的には、今回で最後の部会としたい。ご多忙のところ出席いただき、協議戴き感謝したい。ありがとうございました。

決定事項等

基本目標Ⅳについて、産業経済部会案を決定

